

●総合イベント企画・施工 ●展示会 基礎及び小間装飾 ●商業広告及び印刷物のデザイン ●舞台企画・音響・照明・映像施工

ヒリユー装美 株式会社

tel.092-561-2576

福岡市南区長丘4-4-10 <http://www.hiryu-soubi.co.jp/>

株式会社 九州舞台

tel.092-806-9421

福岡市西区横浜2-7-4 <http://www.kyushustage.co.jp/>

加工機械や衛生、店舗サービスなど見所がたくさん

食の世界の広さ、深さ、楽しさ

西日本食品産業創造展は食材や料理が並ぶ単なる食品の見本市ではない。加工機械や衛生、店舗サービスまで、全国の企業・団体が集まるのが特徴だ。西日本最大級の規模を誇り、食における関連分野の広さ、内容の多彩さに、きつと新鮮さを覚えるはず。

開催初日の15日はテブカットならぬ、15分のケーキカットで幕を開ける。このロールケーキは、切り分けて先着順でふるまわれる。開幕に合わせて来場し、会場内を回る前に軽く腹ごしらえをしてみよう。

会場に足を踏み入れて目に入るのは所狭しと並ぶ食品機械だ。加工や保存、調理、衛生管理など各分野の企業がブースを設けている。一見なじみはないと思うけど、意外に生活上で接点が多い。コンビニエンスストアチェーンの食品やレストランなど外食を支えている隠れた技術が一堂に会しているのだ。職人のように動く機械を見るだけでも楽しめる。

また、この展示会には見て、食べて、楽しめるイベントが盛りだくさん。九州各地の食材をふんだんに使った「地産料理」の展示は目にもおもしろい。塩麴を使った手ごねパンやしょうゆを使ったお菓子づくりの実演も行われる。さらに「飽食の時代から選食の時代へ」をテーマとした食の安心と安全とおいさが提案されるコーナー「食い改めよう」も注目だ。

食の祭典開幕。5月中旬といえ、新年度のやる気に満ちた4月が終わり、ゴールデンウィークを楽しんだ反動で疲れ気味…。そこで活気を取り戻したいビジネスパーソンに、ぜひ足を運んでほしいイベントがある。5月15日から17日に福岡市博多区のマリメッセ福岡で開催される「第23回西日本食品産業創造展」だ。

食の祭典が福岡で

5月15-17日 第23回西日本食品産業創造展'13

展示会の最新情報は

<http://www.nikkanseibu-eve.com/food/>

西日本食品展

検索



昨年のサマーバレンタインコーナー



サマーバレンタインデーという言葉が耳にしたことがあるだろうか。2月14日のバレンタインデーに対し、サマーバレンタインデーは7月7日の七夕にあやかったイベント。七夕祭りとして親しまれている織姫とひこ星の物語にちなみ、恋人はもとより、夫婦や親子、親しい人やお世話になった人たちに、お互いの感謝の気持ちを込めて贈り物をするイベントだ。

まだまだ全国的な広がりはないが、各地のバティスリー（洋菓子店）や包材メーカーが音頭をとって積極的にこのイベントを盛り上げていている。現在福岡を中心とした九州から、東京、大阪、名古屋などへも取り組みが広がってきた。

そもそもバレンタインデーは恋人同士がプレゼントを交換しあうという欧州の風習である。現在の日本では女性が男性に、主にチョココレットなど洋菓子を贈るのが定番になっているため、関連業界にとっては最大の書き入れ時になる。夏場はこうしたイベントがないことから生まれたといえるサマーバレンタインデー。内需の盛り上がりにつける状況だ。

で、一つの消費刺激策としても期待される。サマーバレンタインが今後の経済の先行きを明るくさせるような、直接的な行事にまで成長するかはわからない。しかし感謝の心を表すことで、贈る人、贈られる人双方が満足感を得ることができ、幸せの気持ちが広がれば、将来に向けて明るい気持ちを抱くことができるのではないかな。

西日本食品産業創造展で行われる「サマーバレンタインフェスタ」は今回で6回目。サマーバレンタインのメニューや商品、装飾ツールの展示に加え、キャラクターグッズの試食や、色彩を考慮した創作のり巻きの提案もある。

バレンタインがうまくいかなかったあなたにも、再チャレンジのきっかけが見つかるかもしれない。



笹の葉に願いを託してみよう

新しい初夏の風物詩 サマーバレンタインデー

食に対する安心・安全意識は高まっていますが、それを実現するための知識は身につけにくい。そうした食の安心安全に係わったセミナーも開催される。なかでも淑徳大学教授の北野大氏によるセミナー「食べ物の安全と安心」には注目が集まりそう（事前の申し込みが必要）。

食の世界は広い、深い、そして楽しい。食欲だけでなく、知識欲も満たす西日本食品産業創造展には、明日の活力につながる何か新しい発見があるはずだ。

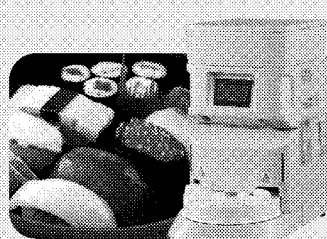
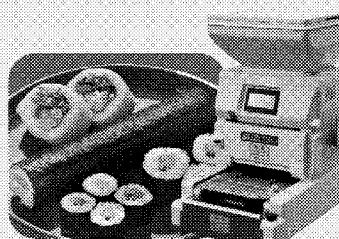
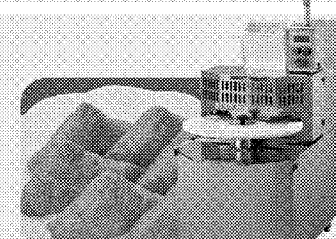


北野氏のセミナーに注目

お寿司、海苔巻き、おむすび、ご飯盛り付け ふっくらおいしく作れるスズモの米飯ロボット

「第23回西日本食品産業創造展'13」の会場でお待ちしています!!

スズモは第23回西日本食品産業創造展'13に出展いたします。省スペースで設置できる寿司、海苔巻き、おむすび、ご飯盛り付け、いなり寿司など、スズモならではの様々な米飯加工ロボットを多数展示します。この機会に是非ご来場頂き、実際に見て触れて、お確かめ下さい。ご来場を心よりお待ちしております。

ふんわりシャリ玉を実現!!
シャリ玉ロボット SSN-FLA
能力: 3600カン/時手巻き感覚に巻き上げる!!
海苔巻きロボット SVR-NVG
能力: 280~400本/時細巻なら4本同時にカット可能!!
海苔巻きカッター SVC-ATC
能力: 2200~550本/時正確・瞬時にご飯を盛り付け!!
シャリ丼ロボット GST-FBA
能力: 6秒/回(250g) 最大720食/時多彩な商品バリエーション!!
汎用おむすび成形機 MOS-FMA
能力: 最大2500個/時3種類のいなり寿司に対応!!
いなり寿司ロボット FIS-SND
能力: 最大2500個/時

第23回西日本食品産業創造展'13に出展 5/15(水)~17(金) 10:00~17:00 マリメッセ福岡

米飯主食文化を世界へ
SUZUMO

鈴茂器工株式会社

お問い合わせフリーダイヤル
受付/月~金 9:15~17:00

0120-599-333

本社/東京都練馬区豊玉北2-23-2 東京工場/埼玉 営業所/仙台・浜松・大阪・広島・福岡 北海道鈴茂販売、ナガノ鈴茂販売、
〈URL〉<http://www.suzumo.co.jp>

株式会社 七洋製作所

本社 〒811-2124 福岡県糟屋郡宇美町若草2丁目13-5 TEL 092-957-0325 FAX 092-957-0326
東京支店 〒140-0004 東京都品川区南品川3丁目6-22 TEL 03-3740-2792 FAX 03-3740-2843
大阪支店 〒560-0085 大阪府豊中市上新田4丁目6-10 TEL 06-6170-3561 FAX 06-6170-3562

URL: <http://www.shichiyo.jp>